

「あいさつ・くつならべ・うつくしいことば」を実践しよう！（塩竈市全小中学校で取り組んでいます！）

学校だより

うらなみ



令和2年
1月24日

NO.10

塩竈市立浦戸小中学校

令和2年スタート！3学期始業式

去る1月8日（水）は第3学期始業式が行われました。始業式では、小学3年生の佐藤菜月さん、小学6年生の本郷幸陽さん、中学1年の本橋 銀さん、中学2年の西村和羅さんの4人が、全校児童生徒の前で3学期の抱負を堂々と発表しました。



その後、鈴木校長先生からは、次のようなお話をいただきました。

皆さん、明けましておめでとうございます。令和になって初めてのお正月を迎えましたが、有意義なお正月を迎えることができましたか。今年は、ねずみ年ということで、平成20年生まれの人が、6年生に2人、5年生に3人います。5人の皆さんの今年の大活躍を期待しています。（中略）

さて、今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催される歴史的な年です。56年ぶりに東京で行われるということで、今からとても楽しみです。（中略）

実は桂島にも聖火リレーが来るとの話を聞いています。楽しみにしててください。オリンピックつながりで、一人紹介したい人がいます。

「人間機関車」とよばれた、旧チェコスロバキアの陸上選手「ザトペック」。彼の別名は、「世界記録破り」。1952年のヘルシンキオリンピックでは、なんと、5千メートル、一万メートル、マラソンと三種目で金メダルに輝きます。彼には勝つ自信がありました。それは、なぜか。「世界中でぼくより練習している人間はいない」との強い確信があったからです。「他人と同じことをやっている、他人を抜くことはできない」これが彼の口癖でした。ザトペックは、10代のころから靴の工場に勤めていました。その行き帰りも彼は工夫して練習をしました。息をもたせるために、ポプラ並木にそって歩きながら、1日目は、4本まで息を止めた。翌日も同じ。3日目からは5本目まで息を止める。これをどんどん延ばしていった。最後のポプラ並木まで来たとき、彼は気を失って倒れたといいます。

鍛錬といっても、何も特別なことばかりではありません。大切なことは、今いる場所でベストを尽くすことです。目標に向かって、日々、挑戦していく。その人の胸にこそ、「人生の金メダル」が輝いていくに違いありません。

最後に、今月の20日から、来年度の入学希望者の体験入学が1週間行われます。小中合わせて10名ほどになります。皆さんの経験からも、体験にくる人にとっては、期待と不安でいっぱいだと思います。親切、丁寧な対応と浦戸のよさをたくさん伝えてほしいと思います。また、中学3年生の皆さんは、もうすぐ受験です。健康に気を付け、悔いのないよう全力で取り組んでください。

海苔すき体験 (1/16)



去る1月16日(木)に、一日順延になった「海苔すき体験」が行われました。講師は野々島の鈴木正徳さん、西川信男区長さん、本校職員の内海千祐にお願いしました。

始めに、鈴木正徳さんから海苔を育てることから海苔すきのことまでお話をいただきました。海苔には天然海苔「十六島(うっぷるい)海苔」と「人工海苔」があること、牡蠣殻(かきがら)の上のふたに海苔の赤ちゃんを付着させる作業のこと、海苔の赤ちゃんを大きくするのに海水温度23℃を上回らない場

所に移植すること、昔はすべて手作業で海苔の摘み取り作業を行っていたこと、そして海苔すきのこと。海苔簾の話では、始めはヨシを使っていたそうですが、それが竹になり、今では化学繊維の海苔簾になり、どんどん使いやすくなっていったそうです。

海苔のことを学習し、いよいよ「海苔すき体験」です。千葉水産の千葉周さんから提供していただいた海苔を水で薄め、ちょうどよい濃さにしてから海苔すきの始まりです。鈴木正徳さんと西川信男さんに海苔すきのお手本を見せていただきました。ブランクがあると謙遜されていましたが、そこは“昔取った杵柄”。手慣れたもので、さすがの腕前を披露されました。

さあ、いよいよ子どもたちの出番です。海苔の入った升を一気に流し込む作業が難しく、薄いところがあったり、隙間が空いてしまったり、枠からはみ出したり・・・悪戦苦闘しながら、講師の先生方のおかげで一人2枚以上の海苔をすくことができました。ありがとうございました。子どもたちの感想を紹介いたします。



ぼくは、はじめてのりすきたいけんをしました。はじめてなので、むずかしかったです。のりすきたいけんで、のりを3まいつくりました。中学生にのりのことをほめてもらいました。てんねんのりのことをうっぷるいのりというそうです。先生もじょうずにつくっていました。3まいつくったりゆうがあります。1まいめは、はるとそうちゃんのぶんです。2まいめは、おとうさんとおかあさんののりです。3まいめは、きのうおせわになったまつのせんせいのぶんです。

(小1 森谷 春さん)

ぼくは、まず学んだことは、のりに2つのしゅるいがあることです。1つ目は人工のりです。2つ目は十六島のりです。次に学んだのは、海の温度です。ちょうどいい温度は23度です。赤とんぼがとんでいるのがちょうどいいじきです。

のりすきでは、上手にできませんでしたが、でも、のりすきのやり方をあらためて知れてよかったです。のりのもとを入れるのがむずかしかったし、プロにはかなわないなあと思いました。

(小3 鈴木義礼さん)

海水23℃が最適。網をはり、海苔がつくまで待つ。伸びると収穫できる。昔、手作業 今、機械。機械は海苔と海水を混ぜる。今は「十六島海苔」ではない。今は人工海苔。寒いときが時期。かきがらを使う。網は5枚、10枚重ねる。9月の末に海苔の子どもがつく。機械の方が効率的だから主流。かきは海苔の手伝いをしてる。今は陸でたねをつける。一番大切なのは海水温。様々な手段がある。竹すより今は良いものがある。

今回の海苔すきで、厚すぎないできれいに作ることができました。海苔について様々なことを知ることができ、勉強になりました。班の人と協力して活動することができました。先生方の話もしっかり聞きました。今日学んだことをしっかり覚えて、海苔を食べていきたいと思いました。

(中3 本橋蘭丸さん)

ぼくが、のりすきで分かったことや始めて知ったことは、のりはああやって作っているということと、はじめて知ったことは、のりは2しゅるいあって、1つ目は人工のりで2つ目はてんねんのりということです。ぼくは、のりすきたいけんは、はじめてだったけれど、うまくできたのでよかったです。のりのにおいは、のりと海水がまざっているようなにおいがしました。やっているときに、ぶあついのりができました。のりもくすりなどでびょうきをなおすと聞きました。人間と同じようだなあと思いました。ぼくは、さ来年の海苔すきも早くしたいなと思いました。

(小2 菅井朝日さん)

正徳さんがおっしゃっていた「よしす」→「竹す」→「かせんす」というふうな順番で作られているのを初めて知りましたが、海苔のことは少しは知っていたのですが、正徳さんから改めて知ることができました。また、「海苔すき」をするのは今日で3回目だったのですが、あまりうまくできませんでした。そしたら、千祐さんがお手本を見せてくれたので、もう1つはうまくできました。またやりたいです。(小6 佐藤日和さん)

海苔すき体験を私は初めてやったので最初は上手にできるかきんちょうしていましたが、実際にやってみてとてもむずかしくて穴がたくさんあいてしまいました。私は、ほぼ毎日海苔を食べていて、今回海苔すき体験をしてこんなに海苔を作るまでには大変なんだなと思いました。しかも、浦戸の海苔はとってもおいしいといろんな人から聞いていて、今回その浦戸の海苔を作れたので、できあがりもきっとおいしい海苔だと思います。

(小5 佐藤 杏さん)

今日の海苔すき体験では、十六島海苔や人工海苔、年代によって変わる漁業方法など、自分の知らないことがたくさん聞けました。また、海苔すきでは、2年ぶりに行ったのでなかなか感覚がつかめませんでした。今まで学んできたことでは分からないようなことも知ることができました。海苔の養殖の難しさや楽しさを知ることができたと思います。今日の海苔すき体験で学んだことをこれから生かしていきたいと思います。

(小6 内海太豊さん)

原産は鳥取県十六島。最適23℃。それを越えると別の種類がついてしまう。柳浜と宇内浜が養殖場。9月になると沖に出しに行く。11月にとる。昔は手作業。今はローラー的なもの。人工採苗は今の唯一のとり方。牡蠣の殻のふたの裏につく。海水温度が命。赤とんぼが目安。

今日は最後の海苔すき体験。2回目より楽しむことができました。講師の方々から沢山お話をいただきました。機会があれば、またやりたいです。

(中3 宮崎 七星さん)

入選おめでとう！

令和2年 宮城県小中学校児童生徒書きぞめ展覧会（塩竈地区審査入選者）

【小学校】

〈硬筆の部〉

- 1年 森谷 春さん（県 金賞）
- 2年 田中 杏蒔さん
- 3年 田中来泉実さん（県 特選）
- 4年 鈴木 伶碧さん
- 5年 行田 望乃さん
- 6年 櫻井 杏樹さん

〈毛筆の部〉

- 3年 佐藤 菜月さん（県 金賞）
- 4年 鈴木 伶碧さん
- 5年 柴生 珠妃さん
- 6年 内海 太豊さん

【中学校】

〈硬筆の部〉

- 1年 栄田七里美さん
- 2年 藤田 柊斗さん（県 金賞）
- 3年 渡辺 瞳さん

〈毛筆の部〉

- 2年 北村 美優さん
- 西村 和羅さん（県 金賞）
- 藤田 柊斗さん





- 2日(日) 出初め式(あっぱれ太鼓披露)
- 3日(月) 学校評議員会③
豆まき集会(小)
- 4日(火) 私立A入試 中3のみ弁当
- 6日(木) 私立B入試 中3のみ弁当
- 7日(金) SC来校日
PTA役員会14:10
PTA懇親会17:45
- 10日(月) ALT来校日
第4回定期考査①(中3)
- 11日(火) 建国記念の日
- 12日(水) 第4回定期考査②(中3)
- 13日(木) ふれあい遊び
ALT来校日
- 14日(金) SC来校日
- 19日(水) 入学保護者説明会14:00
ALT来校日
- 20日(木) 読み聞かせ
- 21日(金) SC来校日
- 22日(土) 飲酒運転根絶運動の日
県書きぞめ展(～24日)
- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休日
- 26日(水) 第4回定期考査①(中1・2)
- 27日(木) 第4回定期考査②(中1・2)
- 28日(金) お別れバイキング給食
SC来校日



- 2日(月) ALT来校日
- 4日(水) 公立入試 中3のみ弁当
ALT来校日
- 5日(木) 卒業生を送る会
(中) 卒業式総練習
- 6日(金) 同窓会入会式
SC来校日
中3のみ弁当(中3 14時下校)
- 7日(土) 中学校卒業式(小・中3 14時下校)
弁当の日
- 9日(月) 振替休業日
- 10日(火) 公立高追試
- 11日(水) 鎮魂の日 防災強化デー
ふれあい学び ALT来校日
- 12日(木) 読み聞かせ
- 13日(金) 学習参観・学級懇談
SC来校日
- 16日(月) ALT来校日
公立高合格発表
- 17日(火) (小) 卒業式総練習
- 18日(水) 卒業式準備(小6 14時下校)
- 19日(木) 小学校卒業式(小学生 14時下校)
弁当の日
- 20日(金) 春分の日
- 22日(日) 飲酒運転根絶運動の日
- 23日(月) SC来校日 ALT来校日
弁当の日
中学校一日入学14:00
- 24日(火) 修了式(全校 11時下校)
- 25日(水) 学年末休業日(～3/31)
- 27日(金) 離任式